

# 港南造形タイムズ

第40号

## 学展 大賞受賞を表敬訪問で教育長に報告

学展（全日本学生油絵コンクール展）で大賞を受賞した本校絵画部2年生の佐田涼香さんが、9月24日に教育長を表敬訪問しました。

学展は、学生油絵の振興、作品の保存、学生絵画の国際交歓、文化の向上に寄与することを目的に、1950年に創設された日本最初の学生油絵コンクール展で、過去の入選者には国際的版画家・映画監督の池田満寿夫氏をはじめ、多くの才能あふれる作家がおり、美術界への登龍門として知られています。

第62回（2012年）「学展」展覧会は東京都美術館で8月2日から8月10日まで開催されました。総出展作品数は1884点で、入選作品数は608点、入賞作品数66点で、入賞作品のなかで最も優秀な作品1点に贈られる大賞を佐田さんが受賞したものです。



大賞<永い一日> 油絵 50号



## ACOP(対話型鑑賞会)を開催

8月30日（木）14時から本校の本館3階、実習教室Aにおいて、京都造形芸術大学アート・コミュニケーション研究センターの北野諒研究員の指導助言で、本校3年生の川久保美桜さんがナビゲーターとなり、高校展受賞作品を使っての対話型鑑賞会を行いました。



# ホルベイン工業工場見学・実技研修

## ＜ホルベイン工業工場見学・実技研修会に参加しました＞

9月18日の文化祭代休日を利用して、私たち卒業制作洋画専攻メンバーと絵画部の2年生、計18名は、東大阪市にあるホルベイン工業へ実技研修に行ってきました。

内容は絵の具についての講義や説明と工場内の見学、さらに絵の具作りの実習でした。工場の中では、めったに見ることの出来ないオイルの製造や、大量の糊と顔料を機械で混ぜ合わせ絵の具を作る過程、実際に容器にパックする所などを見学しました。実習の目的は、絵の具が工場で作られるようになる以前に画家が行っていた方法で絵の具を手作りし、性質を理解することでした。実際に体験してみると、顔料によって混ぜ合わせた感触が全く異なり驚きました。堅い顔料は糊となかなか混ざらず、練るのがとても大変です。小さなチューブ一本分作るだけで一苦労でした。現在、店でチューブの絵の具が買えることが出来てよかったと思います。

ホルベインの社員の方々には、オイルの種類、違いなど細かいところまで説明していただき良い勉強になりました。今回の研修は、今まで使ってきた絵の具、オイルを深く知るすばらしい経験になりました。これからの制作に生かしたいと思います。

(3年1組 黒木のどか)



## 緑の募金 キャンペーン・バッジ

平成23年の秋のキャンペーンから公益財団法人大阪みどりのトラスト協会と連携して実施している「緑の募金」のキャンペーン・バッジのデザインコンペを今年1月に校内で行いました。

コンペの結果、現3年生の大西京香さんのデザインが平成24年「緑の募金 秋のキャンペーン」のピンバッジのデザインとして採用されました。

このバッジは、「クリ」をモチーフにしたもので、その親しみやすいデザインが、緑の募金活動を一層盛りたてていくものと期待しています。



### ＜参考＞

- 秋のキャンペーン期間 9月1日～10月31日
- 緑の募金に関することは「公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会」にお尋ねください。  
住所：大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル4階  
電話：06-6263-5480